



国土・社会インフラ管理には、様々な情報通信技術が活用されています。中部地方整備局管内においても、専用の多重無線回線と光ファイバ回線による強靱なネットワーク網や情報システム、電気設備等を構築し、インフラ管理や防災、減災のための迅速な情報収集、的確な情報提供を可能にしています。また、ICT、AI等を活用した業務の効率化、簡素化や、再生可能エネルギーの活用促進等に向けた検討も実施しています。



通常時はもとより、災害発生時においても 様々な設備を用いて迅速に情報収集を行 えるようにしています。収集した膨大なデータ は、サーバで一元管理しています。



情報表示板、インターネット、地上デジタル放送等を介して、必要な情報をより的確に利用者へ提供しています。



予備電源設備により、停電時においても情報通信設備等に電力を確実に供給します。



平成12年度入省 (電気・電子・情報)

企画部 情報通信技術課 係長 三輪 光弘さん

私たちが管理している設備は、通信ネット ワーク、情報システム、電気設備など様々で す。全職員が完璧な知識を持っている訳で はなく、各々得意とする技術、知識を持った 職員が互いに連携しながら、組織として幅広 い技術力を発揮しています。

私は、自治体などの防災関係機関や研究機関等との情報連携を強化するための技術的サポートを行う任務にあたっています。そこでは、技術のニーズが年々高くなっていることを実感しています。平成26年に発生した土石流災害や御嶽山噴火災害の際には、迅速に情報を収集、関係機関に映像情報等を提供し、二次災害の防止に寄与しました。

私たちの任務が、国民の人命財産保護の 一翼を担っていることに誇りを感じます。



平成29年度入省 (電気·電子·情報) 静岡国道事務所

耐岡国現事場所 防災情報課 中山 百合子さん

私は現在国道管理に必要な電気通信施設を 設の維持管理をしています。電気通信施設と 言っても情報板など普段皆さんがよく目にす るものから、CCTVカメラ、トンネル内部の監 視をするシステム等まで、道路管理を円滑に 実施するための幅広い電気通信施設の維持 管理をしています。

電気通信施設を新設、更新するための設計や工事発注、管理といった一連の業務にも携わることができ、自分の意見も反映されやすいため、やりがいを感じます。

また災害発生時においても、電気通信施設は現場の情報収集のために重要な存在となります。このように電気通信施設は日頃から住民の皆さんの安全を守るためには不可欠な存在です。是非一緒に働いて住民の皆さんの安全を守っていきましょう。





東北地方整備局・関東地方整備局管内への内水排除支援として、中部地方整備局からは 排水ポンプ車26台、照明車11台を派遣しました。



洪水調節や河川環境の保全のためにダムから水を放流するダム用水門設備、私たちの住んでいる街に水が溢れないように内水を排除する排水ポンプ設備、車両の排気ガスをトンネル外に流すトンネル換気設備(ジェットファン)など、様々な機械設備を整備しており、定期的に整備を行うことで、いつでも動かせるよう、万全の状態に管理しています。



平成7年度入省 (機械)

企画部 施工企画課係長大谷 賢治さん

国土交通省では、河川や道路の維持管理 を適正に行うための特殊な建設機械や、災害 対策用建設機械を保有しています。

私の仕事は主に、これらの建設機械を限られた予算で効率よく運用できるよう、管内の各機械の配備計画、予算要求、建設機械の購入手続きや仕様の検討等を担当しています。また災害発生時には、災害対策用建設機械等の派遣調整等を行います。建設機械で日々行われる作業や災害対応は、地域住民の生活に密着し、安全と安心を支えていると感じています。

皆さんの持つ様々なアイデアが、維持管理や 防災への課題解決に役に立つかもしれません。 少しでも整備局の仕事に興味を持たれたら、業 務説明会に足を運んでみてはいかがでしょうか。



平成29年度入省 (機械)

浜松河川国道事務所 防災課 **水越 陽菜**さん

国土交通省が整備している社会インフラに おいて、機械設備が機能を満たして確実に稼 働することで皆様の安心安全で快適な生活を 支えています。

機械職員は機械設備の設計、積算、施工、工事監督、維持管理をしています。

稼働することで社会インフラの計画された 能力を最大限に発揮させることができる機械 設備の設計は完成したものを想像するだけで も楽しいものがあります。

皆様の命や生活、財産を守るため、非常時には排水機場や水門、トンネルのジェットファンや消火栓が確実に稼働するよう点検結果を元に適切な整備をし、維持管理していく大変重要な役割を担っています。

実際に発注した機械設備が機能を満たして正常に稼働するのを見て、嬉しさと同時に機械設備の重要さを感じ、責任ある仕事にやりがいを感じています。

11 情報通信·電気関係事業